

分野	授業科目	単位 (時間)	進度	担当
専門分野	母性看護学援助論Ⅱ	2 (45)	2年後期	山下芳枝・外部講師 実務経験あり
科目目的	1. 妊娠・分娩・産褥・新生児の生理的変化を理解し、母子及び家族への看護を学ぶ。 2. 母性看護の基本的技術を習得するとともに看護過程の展開ができる。			
科目目標	1. 妊娠・分娩・産褥期および新生児期にある対象の看護について理解できる。 2. 母性看護に必要な看護技術を習得できる。 3. 事例を通して褥婦の看護を理解し、母性看護に必要な知識・技術を統合できる。			
単元名	教育内容	時間	教育方法	担当
1. 周産期の看護と保健指導 (妊娠期における看護)	1) 妊娠期の心理・社会的特性	6	講義	山下
	2) 妊婦と胎児の健康状態のアセスメント			
	3) 妊婦と家族の看護			
	4) 親になるための準備教育			
	5) 妊婦体験・育児体験			
(分娩期における看護)	1) 産婦と胎児、家族のアセスメント 2) 産婦と家族の看護 3) 分娩各期の看護の実際	4	講義	山下
(産褥期における看護と保健指導)	1) 褥婦と家族の看護 2) 施設退院後の看護	4	講義	山下
(新生児期の看護)	1) 出生直後の看護 2) 退院までの看護 3) 1ヶ月健診にむけた退院時の看護	4	講義	山下
2. 妊娠・分娩・産褥・新生児の異常と看護	1) 妊娠の異常と看護 2) 分娩の異常と看護 3) 産褥の異常と看護 4) 新生児の異常と看護	4	講義	山下
3. 演習	1) 周産期に必要な看護技術 (1) 妊婦の看護に必要な看護技術 ①妊婦・胎児の身体的健康状態のアセスメント ・腹部の視診、触診 ・胎児心音、心拍数の聴診 ・子宮底長、腹囲の計測 ・乳房の外診 (視診と触診)・ケア ・NST (ノンストレステスト)	10	演習	外部講師

単 元 名	教 育 内 容	時 間	教 育 方 法	担 当
	(2) 産婦の看護に必要な看護技術 ①分娩経過のアセスメント ・陣痛測定の方法 ・分娩監視装置 ・分娩進行状態の観察 ②胎児付属物の観察・計測 (3) 褥婦の看護に必要な看護技術 ①子宮復古過程の観察と子宮復古促進への援助 ②授乳への援助 ・乳房、乳頭、乳輪部の観察 ・乳房、乳頭、乳輪部のケア ・授乳の援助 (4) 新生児の看護に必要な看護技術 ①アプガースコア ②新生児の計測 ③抱き方と寝かせ方 ④おむつ交換・衣類交換 ⑤新生児のバイタルサイン測定 ⑥新生児の清潔法 ・沐浴 ・臍処置			
4. 母性看護学の事例展開	1) 正常分娩の褥婦・新生児の事例展開 (ウェルネス型看護診断)	10	講義 GW	山下
5. 試験		1		山下
テキスト／その他の教材	系統看護学講座「母性看護学各論」(医学書院)			
評 価 方 法	筆記試験 (70点)・レポート (30点) などから総合的に評価する。			